SSH NEWS
熊本北高等学校
SSH研究部
2026.10.30
北高SSHニュース
Vol. 385

第21回高校化学グランドコンテスト最終選考会　ポスター発表賞受賞！

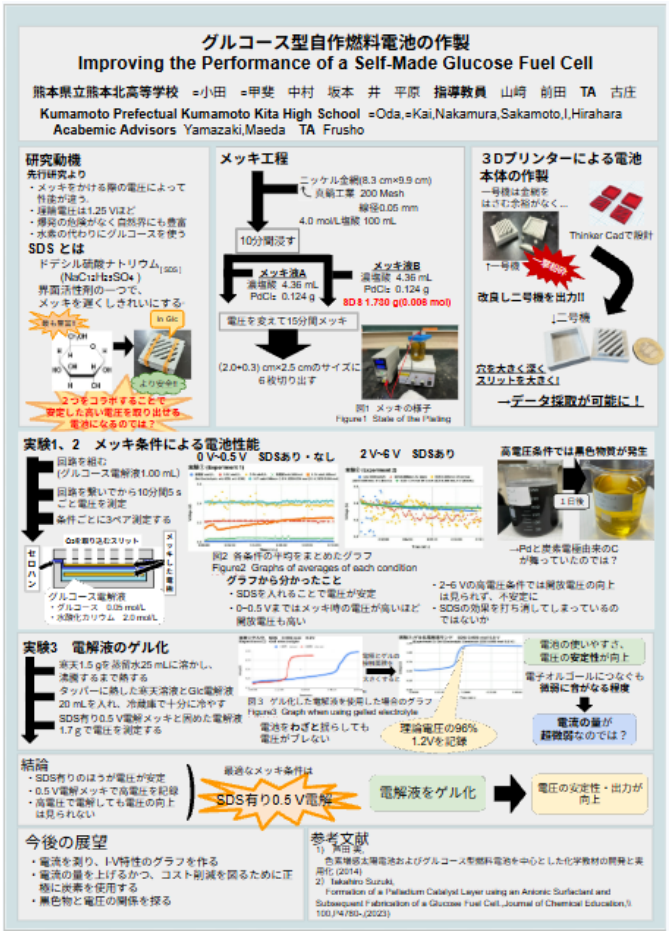


図1　展示ポスター





図2
発表している様子

10月24日（土）、25日（日）に、東京都江東区の芝浦工業大学で開催された第21回高校化学グランドコンテスト最終選考会に、本校の自然科学部科学班から代表生徒2名が参加しました。発表題目は「グルコース型自作燃料電池の作製」です。

全国から選ばれた研究が集まり、口頭発表10件、ポスター発表113件が行われました。いずれもレベルの高い発表が多く、口頭発表では、英語で発表するチームがほとんどであり、国際的な研究発表の場を経験する貴重な機会となりました。

本校自然科学部の2名の生徒は、審査員からの厳しい質問にも毅然とした態度で応え、研究してきた内容をしっかりと伝えることができていた様子でした。結果的に、ポスター発表賞をいただくことができました。生徒たちは、最終選考に残った多くのポスター発表から、ポスター発表賞（10校）に選ばれ、喜んだのはもちろんのこと、今後の研究や発表をしていくことに自信がついたようでした。

今後も、研究発表や審査を受ける機会が予定されています。今回いただいたアドバイスをもとに研究内容や発表方法を改善しながら、さらに研究を深めていきます。

全国の舞台で研究成果を発信！

SSH NEWS

北陵祭でも大活躍！

1年理数科「小学生わくわく実験室」





図3
来場者に説明している様子

10月16日（金）、17（土）に1年理数科では、「小学生わくわく実験室」を行いました。今年度は「オリジナルスライム」「手作り入浴剤」「なぞとき」「巨大シャボン玉・空気砲」の実験・作成を行いました。生徒が講師役となって、来場者に原理ややり方などを説明をしていました（図3）。

3年ARⅢ・GRⅢ　ポスター発表

10月16日（金）の北陵祭1日目に、3年理数科・英語科の有志生徒がポスター発表を行いました。北陵祭期間中には、モンタナ州のヘルゲイト高校から18名の生徒が来校しており、発表者は英語で研究内容を説明し、質疑応答を行いました。緊張した様子も見られましたが、相手に伝えようと一生懸命に英語で説明する姿が印象的でした（図4）。

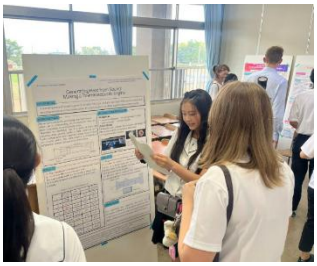




図4　発表している様子

Kumakita Science Cafe 開催！





図5　サイエンスカフェの様子

10月21日（水）、公益財団法人 山田進太郎D&I財団が主催する「STEM Week」の公式プログラムとして、「Kumakita Science Cafe」を開催しました。当日はビーエルテック株式会社の高橋のどか様をオンライン講師にお迎えしました。講演では、高橋様が高校時代に理系を選んだきっかけや、東京大学大学院でのバイオマテリアル研究、現在取り組まれている水質分析装置の開発について、スライドを交えて分かりやすくお話いただき、理系の学びが社会にどう貢献しているかを実感できました。「好き、面白いと思える小さなことから進路を考えてみよう」というメッセージに、生徒たちは深く背中を押されました。後半の質疑応答では生徒から活発な質問が次々と飛び交い、自身の進路や将来の可能性について主体的に考える、大変有意義な時間となりました（図5）。

Co−creation!